

(別添様式)

埼玉県環境SDGs取組宣言企業（株式会社椿本チエイン 埼玉工場）取組報告

報告年月日

令和8年7月30日

1 企業等基本情報

所在地	埼玉県飯能市新光20番地		
電話番号	042-973-1131	URL	https://www.tsubakimoto.jp
業種	31 輸送用機械器具製造業	従業員数	1067名
事業内容	自動車用部品の製造、搬送システムの製造		

2 取組概要

NO	取組内容、成果、PRポイント	SDGsのゴール
1	【気候変動】 ・グループのCDP気候変動プログラムへの参画 国内・海外の全事業所を対象に展開（カバー率100%） ・Scope1. 2. 3排出量削減への対応に向け継続展開中 ・2023年6月にSBT認証を取得。新目標を設定しグループ全体で展開中 ・2023年4月、環境省より「エコファースト企業」に認定 ・2022年度よりグリーン電力を継続購入、2026年度も継続して購入 （年間使用電力量の1/2以上をグリーン電力でカバー） ・2026年度途中からVPPA電力の導入を開始予定 ・災害に備えた行動マニュアルの整備、備蓄品の定期管理を継続実施	 
2	【省エネ】 ・各設備の省エネ、生産性向上活動継続 ・省エネ活動（電気の無駄取り）の取組継続 ・工程処理方法の改善PJを継続展開 ・太陽光による自家発電電力の利用 2025年度の発電実績：約215万kWh ・パネルのメンテナンス清掃を計画的に実施 ・新厚生センター建設に伴い太陽光発電を増設の予定 ・工場照明のLED化を実施展開継続中。現在：全体の約85%を完了 	 
3	【廃棄物】 【3Rの推進】 ・廃棄物適正処理の維持のため電子マニフェストを運用中 ・廃棄物再資源化拡大検討（燃えるごみの再資源化処理の継続検討） ・一部の一般ごみ（落葉や剪定ごみ）の構内処分化を継続 ・燃えるごみの分別強化を継続し、一般廃棄物の再資源化率は2025年度と同等に推移中 ・ゼロエミッションの推進（再資源化率100%を目指す）	 
4	【環境配慮製品】 ・搬送システムのSDGs配慮型商品の検証、マトリックス化を継続実施 ・エコプロダクト（エコ商品）の開発：2025年度3商品を開発 ・メンテナンス分野の長寿命化、省エネ化提案を継続実施	    

※取組を5つまで記載

※「2 取組概要」の部分については、必要な項目が記載されていれば上記表形式によらずとも可（図表、写真も可。ただし、全体でA4縦1枚に収めること）